

## 5. サブメニューボタン設定

## <概要>

サブメニューボタン設定を行います。

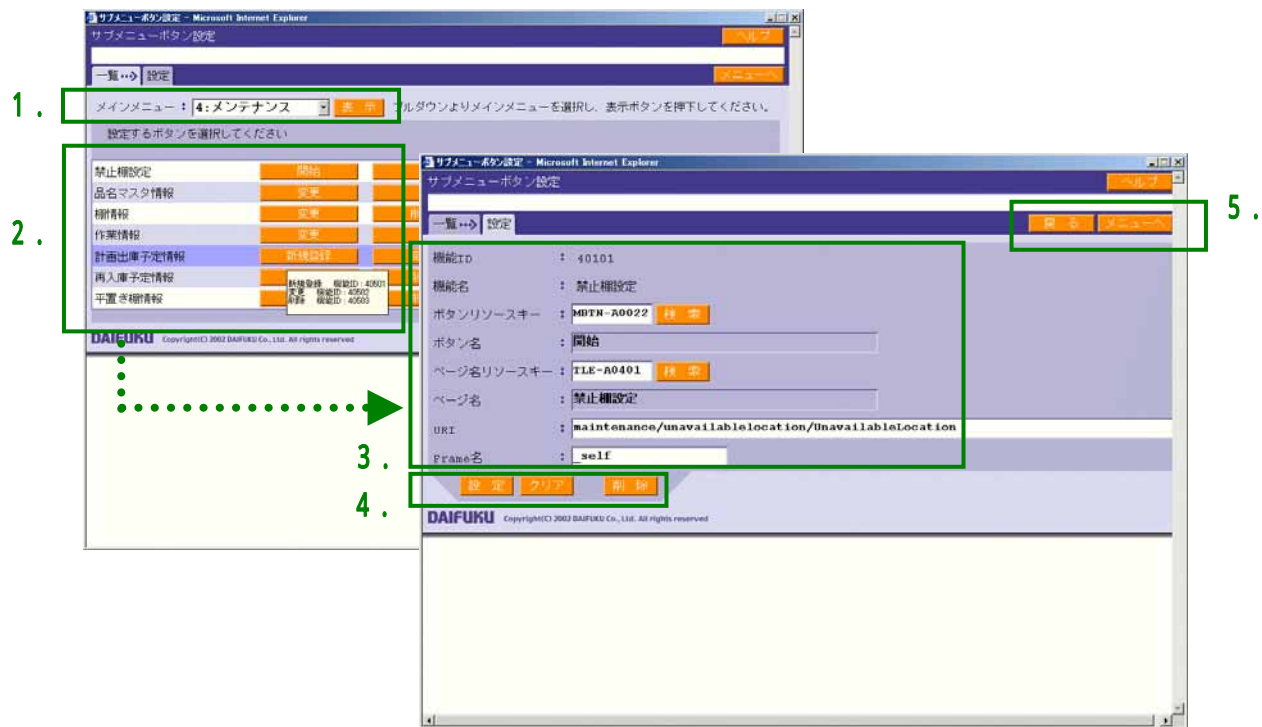
FunctionMap表に対して登録・修正・削除を行うための画面です。

### <設定後のイメージ>

作業開始/終了設定	作業開始	終了設定	
ステーションモード設定	選択		
ステーション状態変更設定	運転設定	中断設定	
報告データ作成	在庫	品名マスタ	実績データ
報告データ取込み	選択		
日締め処理	日報リスト発行	日次更新	
システムメンテナンス①	強制終了	引当クリア	設定状況確認 プリンタ代替設定
システムメンテナンス②	システム条件変更		
外部データ取込み	品名マスタ	出庫予定	

ボタンが登録・修正・削除される

### <画面イメージ>



### <注意事項>

・FunctionMap表に、MainMenu表またはFunction表に属していない項目がある場合、【メインメニュー】プルダウンより「紐づいていない項目」を選択することで、MainMenu表またはFunction表に属していない項目を表示させることが可能です。

# 登録

FunctionMap表へ新規に情報を登録します。

## <操作手順>

### 1. 登録するサブメニューボタンが属しているメインメニューを選択します。

メインメニューを選択します。

[表示] ボタンを押します。

### 2. 登録するボタンを選択します。

- 一覧より、登録したい場所のボタンを押します。
- ・ボタンラベルが表示されていないボタンを選択します。
- ・ボタンを押すと、2画面目に切替わります。

### 3. 登録するサブメニューボタン情報の入力を行います。

ボタンリソースキーを入力します。(必須入力)

- ・[検索] ボタンを押すと、「リソース一覧リストボックス」から「ボタンリソースキー」を選択できます。
- ・リソース一覧には「MBTN」の項目のみが表示されます。

ページ名リソースキーを入力します。(必須入力)

- ・[検索] ボタンを押すと、「リソース一覧リストボックス」から「ページ名リソースキー」を選択できます。
- ・リソース一覧には「TLE」の項目のみが表示されます。

URIを入力します。(必須入力)

Frame名を入力します。(必須入力)

- ・初期値として「\_self」が入力されています。
- ・画面を別ウィンドウで開きたい場合はこの値を変更してください。
- ・「\_self」とした場合、例えば入庫設定の「選択」ボタンを押すと、同じウィンドウ内に入庫設定画面が表示されますが、「frame3」等の値を入力した場合、別ウィンドウで入庫設定画面が表示されます。

## リソース一覧リストボックス(ボタンリソースキー)

リソース一覧 - Microsoft Internet Explorer

eAWC automated warehouse controller

リソース一覧

閉じる

1-29/29

No.	リソースキー	リソース名
1	MBTN-A0001	問合せ
2	MBTN-A0002	変更
3	MBTN-A0003	品名マスタ
4	MBTN-A0004	範囲指定
5	MBTN-A0005	入庫
6	MBTN-A0006	日報リスト発行
7	MBTN-A0007	日次更新
8	MBTN-A0008	中断設定
9	MBTN-A0009	選択
10	MBTN-A0010	設定状況確認
11	MBTN-A0011	新規登録
12	MBTN-A0012	出庫予定
13	MBTN-A0013	出庫
14	MBTN-A0014	終了設定
15	MBTN-A0015	実績データ
16	MBTN-A0016	削除
17	MBTN-A0017	作業開始

## リソース一覧リストボックス(ページ名リソースキー)

リソース一覧 - Microsoft Internet Explorer

eAWC automated warehouse controller

リソース一覧

閉じる

1-100/105

No.	リソースキー	リソース名
1	TLE-9000	ログインユーザー一覧
2	TLE-9001	メニュー
3	TLE-A0001	品名コード一覧
4	TLE-A0002	品名コード別在庫一覧
5	TLE-A0003	棚No.別在庫一覧
6	TLE-A0004	棚明細一覧
7	TLE-A0005	作業No.一覧
8	TLE-A0006	再入庫予定データ明細
9	TLE-A0007	空棚一覧
10	TLE-A0008	総在庫一覧 (品名コード+ロットNo.別)
11	TLE-A0009	出庫予定データ一覧
12	TLE-A0010	出庫予定データ明細
13	TLE-A0011	品名コード別入出庫実績総括
14	TLE-A0012	品名コード別入出庫実績明細
15	TLE-A0013	RM稼働実績一覧
16	TLE-A0014	品目別実績明細一覧
17	TLE-A0015	搬送データ一覧

#### 4. 登録内容を確認し、FunctionMap表に反映させます。

【設定】ボタンを押します。

確認メッセージの【OK】ボタンを押します。

- ・【設定】ボタンを押すと確認メッセージが表示されます。
- ・よろしければ【OK】ボタンを押してください。  
入力したサブメニューボタンの情報を登録します。
- ・設定を止めたいときには【キャンセル】ボタンを押してください。  
入力したサブメニューボタンの情報はそのまま、登録がキャンセルされます。

#### 5. 【戻る】ボタンを押して前画面へ戻ります。

- ・【戻る】ボタンを押すと前画面に切替ります。

# 修正

サブメニューボタン情報を修正します。

## <操作手順>

### 1. 修正するサブメニューボタンが属しているメインメニューを選択します。

メインメニューを選択します。

[表示] ボタンを押します。

### 2. 修正するボタンを選択します。

- 一覧より、修正したいボタンを押します。
- ボタンを押すと、2画面目に切替わります。

### 3. 修正するサブメニューボタン情報の入力を行います。

ボタンリソースキーを入力します。(必須入力)

- ・[検索] ボタンを押すと、「リソース一覧リストボックス」から「ボタンリソースキー」を選択できます。
  - ・リソース一覧には「MBTN」の項目のみが表示されます。
- リストボックスイメージは、サブメニューボタン設定・登録の「リソース一覧リストボックス(ボタンリソースキー)」を参照してください。

ページ名リソースキーを入力します。(必須入力)

- ・[検索] ボタンを押すと、「リソース一覧リストボックス」から「ページ名リソースキー」を選択できます。
  - ・リソース一覧には「TLE」の項目のみが表示されます。
- リストボックスイメージは、サブメニューボタン設定・登録の「リソース一覧リストボックス(ページ名リソースキー)」を参照してください。

URIを入力します。(必須入力)

Frame名を入力します。(必須入力)

- ・画面を別ウィンドウで開きたい場合はこの値を変更してください。
- 「\_self」とした場合、例えば入庫設定の「選択」ボタンを押すと、同じウィンドウ内に入庫設定画面が表示されますが、「frame3」等の値を入力した場合、別ウィンドウで入庫設定画面が表示されます。

#### 4 . 修正内容を確認し、FunctionMap表に反映させます。

【設定】ボタンを押します。

確認メッセージの【OK】ボタンを押します。

- ・【設定】ボタンを押すと確認メッセージが表示されます。
- ・よろしければ【OK】ボタンを押してください。  
入力したサブメニューボタンの情報を修正します。
- ・設定を止めたいときには【キャンセル】ボタンを押してください。  
入力したサブメニューボタンの情報はそのまま、修正がキャンセルされます。

#### 5 . 【戻る】ボタンを押して前画面へ戻ります。

- ・【戻る】ボタンを押すと前画面に切替ります。

# 削除

入力したサブメニューボタンの情報をFunctionMap表から削除します。

## <操作手順>

### 1. 削除するサブメニューボタンが属しているメインメニューを選択します。

メインメニューを選択します。

【表示】ボタンを押します。

### 2. 削除するボタンを選択します。

一覧より、削除したいボタンを押します。

### 3. 削除するサブメニューボタン情報の確認を行います。

### 4. 削除内容を確認し、FunctionMap表に反映させます。

【削除】ボタンを押します。

確認メッセージの【OK】ボタンを押します。

・【削除】ボタンを押すと確認メッセージが表示されます。

・よろしければ【OK】ボタンを押してください。

確認したサブメニューボタンの情報を削除します。

・削除を止めたいときには【キャンセル】ボタンを押してください。

確認したサブメニューボタンの情報はそのまま、削除がキャンセルされます。

### 5. 【戻る】ボタンを押して前画面へ戻ります。

・【戻る】ボタンを押すと前画面に切替ります。